

日本学術会議 第三部 化学委員会 無機化学分科会 (第25期・第2回)
議事録

日時:令和3年10月20日(水)13:00~16:00

会場:オンライン(Webex)会議

議題:秋の勉強会「金属材料開発の現場における多様性と展望」

講師:宮前 収さま、室田忠俊さま、遠藤 環さま

出席者(敬称略):委員長 長谷川美貴、副委員長 伊東 忍、幹事 西原 寛、井頭麻子、
内田さやか、北川 進、北川 宏、酒井 健、唯美津木、谷口 功、所 裕子、山内美穂、山下正廣
欠席者(敬称略):加藤昌子、田中晃二

書記:伊東忍

プログラムと講演概要(敬称略):

13:00-13:05 開会あいさつ 長谷川美貴、西原 寛

13:05-14:00 「鉄鋼材料の製造現場と技術開発の展望」

宮前 収 (日鉄総研株式会社 調査研究事業部 産業技術部・特別研究主幹)

○鉄鋼業界の現状と動向について、データを示しながらグローバルな観点からご紹介頂いた。続いて、①競争力の向上に向けた取り組み、②鉄鋼製品の製造工程と用途(自動車、インフラ、造船、家電・OA など)、③鉄鋼製品の開発動向(金属の強化機構と延性、自動車用鋼板、電磁鋼板、軌条、特許)、④鉄鋼業のエネルギー・マテリアル・バランス、⑤省エネ・リサイクルへの取り組み、⑥カーボンニュートラルへの取り組み、⑦IT導入・デジタル改革、などについて詳細にご説明頂いた。

14:00-14:55 「レアアース製品におけるリサイクルの重要性」

室田忠俊 (株式会社三徳 開発部・部長)

○株式会社三徳の会社説明(操業72年)と製品の紹介に続いて、キーとなる希土類製品に関する技術開発(casting 技術とリサイクル技術)についてご説明頂いた。特に、これからの持続性社会に向けた希土類のリサイクル技術(①湿式法と②乾式法)、磁石のリサイクルソース(工程内廃材のリサイクル、不純物の分離)などについて独自の技術を中心にご紹介頂いた。

15:00-15:55 「21世紀のアジア経済における新展開と現場の課題」

遠藤 環 (埼玉大学大学院 人文社会科学部研究科・教授)

○開発経済学、地域経済学の観点から、①変貌するアジアの経済と社会、②「アジア化するアジア」:相互依存の進むアジア経済と企業の展開、③グローバル・バリューチェーン分析(GVC)、④アジア経済社会の直面する諸課題と対応:GVCを通じた労働・環境に関する新しい課題、について独自の研究成果をご紹介頂き、最後に岐路に立つアジアの課題について述べられた。

15:55-16:00 閉会の辞 伊東 忍